

# 令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【与野南小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> ・獲得した知識・技能の活用に課題が見られる。 ・国語において、主語や述語の読み取りに課題が見られる。 <指導上の課題> ・児童自身が学習に対し、主体的に取り組むことができるよう、より探究的に課題を解決し、獲得した知識・技能を活用していけるような学習を展開していく必要がある。	・児童が学習に主体的に取り組むことができるよう、魅力ある学習課題を設定する。【毎時間】 ・既有知識や経験と獲得した知識・技能を関連付けながら理解を促した学習を展開する。【毎時間】 ・授業の最後に、目的や内容を焦点化し、学習の振り返りを行う。【毎時間】 ・児童が文章を読み取る場面では、主語と述語の関係を意識して読み取れるようにするとともに、書く活動の際にも、主語を児童に意識させていく。【通年】
思考・判断・表現	<学習上の課題> ・自分の考えを友達に伝えたり、友達との協働学習を通して、学びを深め合ったりすることに課題が見られる。 ・算数において、立式した場面を想起することに課題が見られた。 <指導上の課題> ・児童がより、協働的な学びに取り組めるよう、授業の工夫改善を行う必要がある。	・協働的な学習において、ICTを効果的に活用し、児童が自分の考えを表現したいと思えるよう、授業の工夫改善を図る。それにより、学びを深めていけるようにする。【通年】 ・算数において、計算ができるようにするだけでなく、立式の場面では、問題場面を想起し、式の意味を考えることができる学習活動を行う。【通年】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現	結果提供(2月)	

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	中間評価(9月) 目標・策の見直し	反映	
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)